

<p>児童の実態</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・全体的に、体育や運動が好きな児童が多い。 ・得意な内容と不得意な内容との差がはっきりしているため、運動能力のバランス面に改善が必要といえる。 ・集団行動における規律や、安全面の配慮に課題がある。 ・運動経験の少なさや、昨年度の休業等やコロナ禍による運動時間の減少からか、基礎的な体力が不足している児童が多く見られる。 ・また、上記の件から、運動に対しての苦手意識をもってしまい、最初からやりたがらない、自信がもてないなどの様子が見られる。 		
<p>授業革新推進 に向けての具 体的な方策</p>	<p>視点1 上二小授業スタンダード の徹底</p>	<p>視点2 読み解く力の育成</p>	<p>視点3 「探究の時間」またはそ の他の教科との連携</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークシートなどを活用して、めあての提示や振り返りを行い、学習内容の確認を確実にする。 ・決められた場や、グループでの学習を通して、お互いの動きを見合ったり、助言をし合ったりして、体の使い方・動き方について理解を深める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・準備図を正しく読み取って、場の準備をしたり、動画で自分の動きを確かめて、技の成功のイメージを掴む。 ・確かめた良い動き（ポイント）に対して、友達の試技がどうであったかを言葉で伝える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・めあての設定や振り返りを通して、学習意欲を高めたりや課題設定を行う活動はどの教科とも連携していく。 ・単元によって様々なグループで工夫した学習をすることで、グループ学習の流れに慣れたりコミュニケーション能力の向上につなげたりする。
<p>その他 授業改善に向 けて</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・一人一人がめあてをもって活動に取り組めるように、学習過程を充実していくとともに、自身の進歩や達成感を充実できるように学習カード等の工夫を行う。 ・ICT機器を積極的に取り入れて、自身の動きや友達との教え合いに生かす。 		

